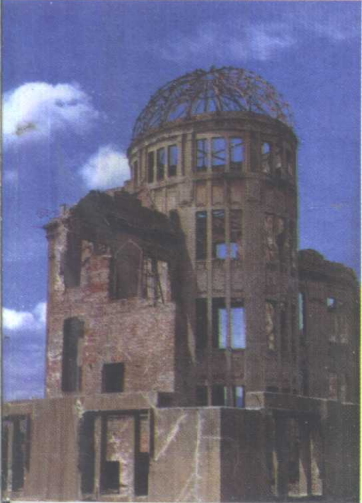


本书获国家教育委员会第二届全国普通高等学校优秀教材二等奖

大学日语

4

徐祖琼
顾明耀
主编



高等教育出版社

大 学 日 语

(4)

徐祖琼 顾明耀

(主 编)

王精诚 牛德华

赵 刚 赵东明 董国民

合 编

高等教育出版社

内 容 提 要

本书是《大学日语》4级教材(共4册)的第4册,在结构上与前三册基本一致。全书分为10个单元,每个单元包括课文、生词、语法、听力、会话、阅读、练习等项。另外,还附有10篇补充阅读材料,供需要的班级选用。本书达到了教学大纲对第4级提出的各项要求。

责任编辑 尹学义

图书在版编目(CIP)数据

大学日语 4/徐祖琼,顾明耀主编. -北京:高等教育出版社,1993.12(2001重印)

ISBN 7-04-004394-7

I. 大… II. ①徐… ②顾… III. 日语-高等学校-教材 IV. H369

中国版本图书馆 CIP 数据核字(95)第 10426 号

出版发行	高等教育出版社		
社 址	北京市东城区沙滩后街 55 号	邮政编码	100009
电 话	010-64054588	传 真	010-64014048
网 址	http://www.hep.edu.cn		
经 销	新华书店北京发行所		
印 刷	天津新华印刷一厂		
开 本	850×1168 1/32	版 次	1993年12月第1版
印 张	15.75	印 次	2001年7月第9次印刷
字 数	400 000	定 价	19.30 元

凡购买高等教育出版社图书,如有缺页、倒页、脱页等质量问题,请在所购图书销售部门联系调换。

版权所有 侵权必究

前 言

本册教材是《大学日语》的第四册，供大学日语基础阶段第四级教学使用。

全书由 20 个单元构成。每个单元中设有课文、生词、语法、听力、会话、阅读、练习等项。全书可供约 80 学时教学使用。

本册教材中，共有 10 篇课文作为精读材料，总计约 23650 字，是《大学日语教学大纲》（以下简称“大纲”）规定字数的 139.1~157.7%。本册教材还提供了 30 篇阅读材料供泛读训练使用，其中 20 篇分布在各单元内（每单元 2 篇），10 篇作为补充阅读材料附于书末。30 篇泛读材料总计 98930 字，是“大纲”规定四级泛读量的 130.1~154.6%。“大纲”要求：“教学中既要传授必要的语言知识，又要引导学生运用所学的语言知识和技能进行广泛的阅读和其它语言交际活动。”“大纲”的修订说明指出：“语言能力和交际能力是相互依存的，而不是相互割裂的。……在较低级时，固然要注意交际能力的培养，但更应着重于语言能力的训练。随着级的升高，交际能力的培养在教学中所占的比重当逐步加大。”为了贯彻“大纲”的这些精神，我们在精泛读材料的安排上，作了如下考虑：①降低了精读课文的难度，目的是便于组织学生以此为素材开展各种技能训练，培养学生的语言交际能力；②加大了精泛读材料的量，以便于学生“进行广泛的阅读”，训练自己的阅读技能；③精读课文均按“標準の表記”，泛读材料则尊重原作者的表記，以让学生体会一下现实生活中的日语表記的不稳定性；④强调了题材广泛、体裁多样、语言地道、内容有趣，尤其是泛读材料更突出了可读性原则。我们的这些考虑，无非一个目的——积极创造学习条件，努力实现“大纲”要求。

本册教材共出现生词 918 个,其中的 765 个是“大纲”要求学生在本级掌握的单词,这些单词的 82.6%(632 个)出现在课文中,其余 17.4%分布在阅读、听力、会话中。语法部分出现了少量新词,包括四级词汇,我们没有把这些作为词汇教学的内容,以免冲淡学习重点。练习是让学生“温故”,要便于学生自己练习。为此,练习中没有出现生词。本册教材出现的四级词量是“大纲”要求的 90%。至学完本册,《大学日语》1—4 册共出现“大纲”圈定的 1—4 级词汇 3001 个,占“大纲”要求的 95.1%。换言之,“大纲”要求在 1—4 级教学中应该掌握的词汇中,还有 150 个没有编入这四册教材,本书书末附录二列出了这 150 个单词的词表。如果能积极引导,如果能充分利用学生的汉字读音知识和构词知识等,这些词大多不难记住。这样也就可以完全达到“大纲”所提的词汇要求。本册出现了一些不属于“大纲”所定四级词的生词,其中有相当一部分在实际日语交际中,在今后日语学习中很有用处,可供教师因材施教,可供学生选择记忆,当然也可以暂先搁置。

本册教材的语法教学以篇章法为中心,主要有口头语言的超句结构与书面语言的超句结构,段落的划分与设立,文章的主题,文章的体裁,应用文、议论文的写法等。另外对“大纲”规定的而且是本册课文中出现的几个常见的文语语法现象作了简要的说明,对少量新出的惯用型作了解释。语法部分中安排了五次作文指导,对“大纲”规定在四级阶段要求掌握的写作技能,基本上作一个系统训练。

每个单元的听力,基本上都是由三个问题组成,要求答的部分较前减少了,但为了作这些回答所要听的内容、要求听懂的内容,无论是从量上、从速度上、从难度上都增加了,这些都是根据“大纲”的要求设计的。因之虽然稍稍不同于以往几册,但这是完全必要的。各单元的会话均由两部分组成,第一段的内容都是围绕课文安排的,第二段则主要根据“大纲”规定的语言技能、功能意念。每单元的听力、会话前,均明确出了要领,这些是对教学的建议,也

是对学生的启示。

根据“大纲”对语言技能的要求,也考虑到迎接四级考试的需要,本册教材在练习编写上投入了相当的力量。每个单元安排有两部分练习,一部分主要配合本单元词汇、语法、课文等的教学,一部分围绕阅读技能的训练、阅读能力的培养。本册共出现了39种练习形式。相当于四级水平的各种类型的考试题题型,可以说囊括殆尽。

和前三册一样,本册编写中也请东京大学名誉教授柴田武先生、庆应义塾大学教授斋藤修一先生担任了编写顾问。在《大学日语》1—4级这套书的最后一册行将付梓的时候,我们向柴田、斋藤两位顾问表示深切的感谢,感谢他们对本册书编写的指导,也感谢他们对全套书编写的指导;感谢他们对编写工作的原则指导,也感谢他们对编写中一字一句的具体指导。

本册教材由徐祖琼(复旦大学)、顾明耀(西安交通大学)担任主编,编者为王精诚(编写负责人,西安交通大学)、牛德华(西安冶金建筑学院)、赵刚、赵东明、董国民(以上西安交通大学)。

本册教材经大学外语教学指导委员会日语组召开会议审定。会议由尹学义主持,由刘长义担任主审,参加这次审稿会的有田忠魁、郑玉和、冯建力、陈俊森等老师。感谢大家对本册教材的关心和爱护,感谢大家对本册教材编写工作的指导和支持,正是大家的金玉良言使得本册教材质量得到保证,使得本册教材可以如期问世。

本册教材编写中,得到了日本国际交流基金的资助,这使得我们能及时得到新的参考资料,这为我们创造了较好的集中编写的条件,我们对日本国际交流基金表示衷心的感谢。

本册教材编写中,得到众多的日本朋友的帮助,他们帮助我们撰稿,帮助我们编写,帮助我们收集资料,帮助我们逐字推敲,本册教材中,凝聚着他们很多心血。其中特别值得提出的有:金泽正大、小出勇三、伊藤佳世、河路由佳、矢满田智康、远藤蓝子、本村雅

子、中山倭子、寺田伸子等先生，我们对他们表示衷心的感谢。

由于我们经验不足，水平有限，而且编写这种类型的教材，尤其是编写第四级教材，难度极大，加之时间仓促，错误、不当之处在所难免。欢迎老师们、同学们多加批评、指正。

编者

1993年5月

目 次

第一ユニット

一、本文 中村さんの家	1
二、新出単語	4
三、文法	
1. 口头语言和书面语言	9
2. 话语及其单位	10
3. 话语——超句统一体	11
四、ヒヤリング	16
五、会話	18
六、閲読	
1. 春と山本家の姉妹	21
2. セールスマン日本一	24
七、練習	26

第二ユニット

一、本文 あなたの欲しいものはなにか	37
二、新出単語	40
三、文法	
1. 话语的主题	44
2. 话语的视点	48
3. 惯用型	50
4. 文语知识	51
5. 作文指导	52
四、ヒヤリング	53
五、会話	55
六、閲読	

1. 幸福について	58
2. 頭脳の健康法	61
七、練習	64
第三ユニット	
一、本文 戦後の日本	76
二、新出単語	79
三、文法	
1. 自然段和意义段	82
2. 小主題和小主題句	83
3. 段落设立的一般規律	85
4. 慣用型	88
四、ヒヤリング	88
五、会話	90
六、閲読	
1. 現代社会と人間関係	92
2. 家族	97
七、練習	100
第四ユニット	
一、本文 果てしなき戦禍	112
二、新出単語	115
三、文法	
1. 段落的排列順序	119
2. 慣用型	125
3. 文語知識	126
4. 作文指導	126
四、ヒヤリング	128
五、会話	129
六、閲読	
1. あの夏 あの海	132
2. 一九四五年八月六日	135

七、練習	138
第五ユニット	
一、本文 父の思い出	150
二、新出単語	153
三、文法	
1. 段落同的关系	157
2. 表示段落关系的手段	160
四、ヒヤリング	163
五、会話	165
六、閲読	
1. 主人公の追憶	167
2. ほくの伯父さん	173
七、練習	176
第六ユニット	
一、本文 仕事選び	189
二、新出単語	192
三、文法	
1. 文章的结构	196
2. 慣句型	203
3. 作文指導	204
四、ヒヤリング	206
五、会話	209
六、閲読	
1. 日本語閑話	212
2. 現代青年の仕事観	216
七、練習	219
第七ユニット	
一、本文 晩秋の中国で	231
二、新出単語	234
三、文法	

1. 文章の主題思想	238
2. 文語知識	244
四、ヒヤリング	246
五、会話	248
六、閲読	
1. 「マイドー、倫敦」	251
2. 誤解と付き合う心	256
七、練習	259
第八ユニット	
一、本文 自然と人間	271
二、新出単語	274
三、文法	
1. 文章体裁的分类	278
2. 文語知識	284
3. 作文指導	289
四、ヒヤリング	290
五、会話	292
六、閲読	
1. 川	296
2. 桜と笛	299
七、練習	302
第九ユニット	
一、本文 身元保証人を依頼する文	312
二、新出単語	315
三、文法	
信函	319
四、ヒヤリング	326
五、会話	328
六、閲読	
1. 手紙タブー集	331

2. 実用手紙の書き方	336
七、練習	339
第十ユニット	
一、本文 人間の成長と言語の習得	350
二、新出単語	353
三、文法	
1. 学术论文	357
2. 议论文	361
3. 作文指導	363
四、ヒヤリング	365
五、会話	367
六、閲読	
1. 学ぶことと人間の知恵	370
2. 好きな言葉	374
七、練習	376
补充阅读材料	
1. セメント樽の中の手紙	386
2. 縁	390
3. 機械と人間	394
4. 逆さに地図を眺めてごらん	400
5. 砂漠への旅	403
6. 個人のシンボル	408
7. 旅への誘い	413
8. 虫のいろいろ	417
9. 人間関係と人間開発	421
10. 地球の安全	426
第四册总词汇表	434
1—4 级单词拾遗	484

第一ユニット

本文:中村さんの家

文法:1. 口头语言和书面语言

2. 话语及其单位

3. 话语——超句统一体

(1) 指示

(2) 省略

(3) 重复

閲読:1. 春と山本家の姉妹

2. セールスマン日本一

本文

中村さんの家

中村さんの家には姉妹がいます。日曜日の午後、日向ぼっこをしながら姉の敬子さんと妹の美子さんが楽しそうに話をしていきます。

「お姉さん、今度の日曜日どっかへ遊びに行かない。」

「いいわよ、どこへ行くの。」

「そうねえ、今、新宿御苑の緑が濃くなってきて、とてもきれいだそうよ。」

「それはいいわね。その帰りにデパートにも寄りましょうよ。」

わたし新しいワンピースを一着買いたいの。」

「いろいろあるのにまた買うの。お姉さんったらおしゃれが好きね。アクセサリーもたくさん持っているでしょ。それに香水やおしろいも使い方が上手よね。靴だって10足ぐらいあるんじゃないの。」

「そんなことないわよ。美子だっていろいろ持っているじゃないの。」

2人はそんなことを話しながら、たんすの中を見せ合いました。2人は同じ部屋に寝起きをしているのですが、たんすは別々に持っています。たんすの中にはナイロン・ストッキング、下着類をはじめ、ブラウス、綿のワイシャツ、しま模様のワンピース、地味ではあるけれどウールのツーピース、なかなかモダンなスーツ、ショート・パンツ、水着、毛糸のセーターなどやハンドバッグがいっぱい入っています。たくさんあってまるでファッション・モデルのような物持ちです。和服をしまう和たんすには着物や帯もしまわられています。

部屋の角には本箱、その上に写真立てが置いてあります。その横には中国の友達からもらった大切な磁器が置いてあります。机の花瓶からバラがおおってきます。カレンダーは美しい油絵を印刷したものが掛かっています。5月の今は春の盛りを思わせる薄緑色の木々の風景のものです。また、壁にはランプがつるされて飾りとなっています。アイロン、ラケット、ギター、くしなども所狭しと置いてあります。ベッドは姉妹で対になっています。生地のしっかりした毛布にシーツが掛けてあります。

2人がピクニックにでも行ったようにわいわい騒いでいるとお父さんが入ってきました。

「お前たち、何をしてるんだ。」

「何でもないの。お父さんは見てはだめ。」

「随分冷たいんだなあ。」

そう言いながら、お父さんは自分の部屋へ戻りました。お父さんの部屋にはオートバイの写真が1枚貼ってあるだけです。余計なものは一切置いてありません。ぜいたくなものと言えばおじいさんから譲られた家宝ともいべき日本刀にっぽんとうが刀掛けに置かれています。おじいさんは昔、学生時代に学内剣道大会で勝ち進んで、決勝まで行き、相手の違反を制して優勝したことがあるのです。だからお父さんも時々竹刀を持って剣道のけいこをします。

お父さんはこの10畳ほどの洋間に大きな机を置いています。その前にでんと座って、何やら始めました。立派な表紙の本を開き、分厚い帳簿を出して、換算表と交互に見ています。今、お父さんは会社の命運をかける重大な仕事に取り組んでいるのです。今朝は朝食を食べるのも忘れたいくらいです。机にはどこからか来た通知や登録用紙など様々なものが広げてあります。

体格がよく目方のあるお父さんの仕事は衣料関係のある会社の営業部長です。このところ会社の利益が落ち込んでいます。方々の会社も同じ状況です。お父さんは何とかして実績を上げ、信頼を増し、市場を大きく広げようとしています。支店はもちろんのこと指定した代理店、問屋などへも安定した価格で卸し、商社の妨害を排してスーパーなどへは見本を添えて、割引率、値下げ幅なども具体的に示しています。

官庁の職員などとは違って、会社員でも部長になると会社の運営には非常に苦勞します。簡単に休むことなどできず、毎日の相場をにらみながらそろばんに合う実用的な方法を作成し、儉約を旨として余計な支出は極力防止し、借金をなくすようにしなければなりません。家計とは違って会計上合計が合っていれば、それでよいというものではないのです。社員1人1人の報酬を上げるために売れる商品を作り、追加していくのです。

見積もりをあちこちから取り、売買交渉を盛んにし、月賦販売はもちろん、現金収入をより多くしなければなりません。

こういう努力をして商品を売り出し、その商品が当たるとお客さんが押し寄せてくるようになります。そしてもうけることができるのです。だんだん実績が上がって商品の申し込みも増え、会社の資産の貯蓄が大きくなると社員1人1人の生活も保障できるようになります。そうなると家計に差し支えることもなくなり、やがて貯金までできるようになります。こういう安心の上に立って初めて定められた休業日も取れるようになります。

お父さんは娘たちの華やいだ調子を耳にしながら、いろいろと思いを巡らしているのです。

二、新出単語

- | | | |
|----------------|--------|-------------|
| 1. 姉妹(しまい) | [名] | 姐妹, 姊妹 |
| 2. お姉さん(おねえさん) | [名] | 姐姐 |
| 3. ワンピース | [名] | 连衣裙 |
| 4. 着(ちゃく) | [量] | …套; 第…名(到达) |
| 5. おしゃれ | [名・自サ] | 好打扮; 爱漂亮 |
| 6. アクセサリー | [名] | 首饰; 附件 |
| 7. 香水(こうすい) | [名] | 香水 |
| 8. おしろい | [名] | 香粉; 扑粉 |
| 9. 足(そく) | [量] | …双 |
| 10. たんす | [名] | 衣柜, 五斗橱 |
| 和だんす(わだんす) | [名] | 日本式衣柜 |
| 11. ナイロン | [名] | 尼龙 |
| ナイロン・ストッキング | [名] | 尼龙长筒袜 |

12. 綿(めん)	[名]	棉织品, 棉
13. しま(縞)	[名]	条纹, 格纹
しま模様(しまもよう)		
	[名]	条纹花样
14. ウール	[名]	全毛, 毛线
15. モダン	[名·形动]	时髦, 现代
16. パンツ	[名]	裤子; 内裤
ショート・パンツ	[名]	短裤
17. 水着(みずぎ)	[名]	游泳衣
18. 毛糸(けいと)	[名]	毛线
19. ハンドバッグ	[名]	手提包
20. モデル	[名]	模特儿; 模型
ファッション・モデル	[名]	时装模特儿
21. 和服(わふく)	[名]	和服
22. 帯(おび)	[名]	带, 腰带
23. 本箱(ほんばこ)	[名]	书柜, 书箱
24. 磁器(じき)	[名]	瓷器
25. 花瓶(かびん)	[名]	花瓶
26. におう	[自五]	有香味; 有臭味, 发臭
27. カレンダー	[名]	日历, 挂历
28. 油絵(あぶらえ)	[名]	油画
29. ランプ	[名]	灯
30. つるす	[他五]	吊, 悬, 挂
31. アイロン	[名]	熨斗
32. ラケット	[名]	球拍
33. ギター	[名]	吉他
34. くし	[名]	梳子
35. 対(つい)	[名·量]	对; …双